

# 東京アートサポートセンター Rights(ライツ)について

東京アートサポートセンターRights(以下、ライツ)は、障害のある人が生み出す美術、音楽、演劇、舞踊などの多様な芸術文化活動を支援するために、「相談支援」「人材育成」「ネットワークづくり」「発表の機会の確保」「情報収集・発信」に取り組んでいます。

障害のある人が日常生活の中でくり返し行う行動などもその人の表現として取り上げる視点を持ちながら、障害のある人への理解を促すとともに芸術文化を通して障害者と地域の人々がつながることを目指します。

\*当センターは、2014年に「東京アール・ブリュットサポートセンターRights」として誕生しましたが、2022年4月に「東京アートサポートセンターRights」に改名しました。

## ライツのこれまで

- 2014～2016年度 厚生労働省 障害者の芸術活動支援モデル事業
- 2017～2019年度 厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業  
南関東・甲信ブロック広域センター
- 2019年度～ 東京都 障害者芸術活動基盤整備事業※  
東京都障害者芸術文化活動支援センター

※ 東京都における障害者の芸術文化活動の普及支援拠点を設置し、活動基盤を整備することにより、障害者の芸術文化活動のさらなる振興と、活動を通じた障害者の自立や社会参加の促進を図ることを目的とした事業です。当センターは、この事業の補助を受けて活動しています。

## お問い合わせ

### 東京アートサポートセンター<sup>ライツ</sup> Rights

〒164-0002 東京都中野区上高田3-38-5 太和屋産業ビル2階  
(社会福祉法人愛成会 法人企画事業部内)

電話: 03-5942-7251(平日10:00-17:00)

F A X: 03-5942-7252

メール: rights@aisei.or.jp

ウェブサイトの「お問い合わせ」からも受け付けています

ライツの活動については、  
こちらをご覧ください。



rights-tokyo.com



@rights.aisei



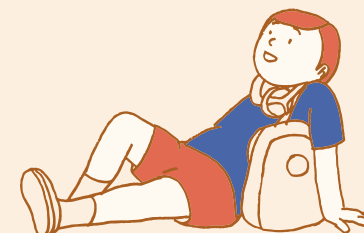
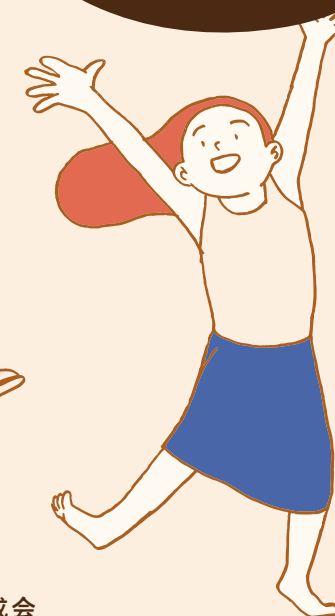
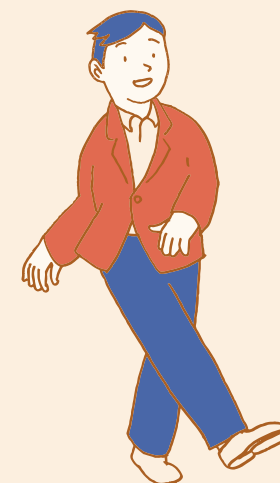
@rights.aisei



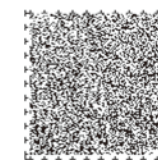
@rights-tokyo



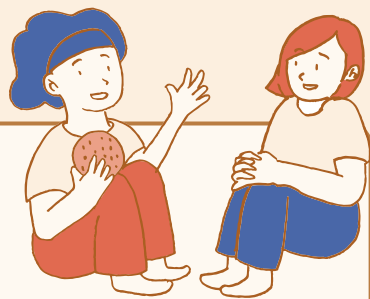
みんなの  
「つくる・たのしむ・つながる」  
をサポートします



運営: 社会福祉法人愛成会



## 相談支援



- ☑人と交流しながら活動したい
- ☑作品を発表できる場所を探している
- ☑活動を始めたいので、すでに活動している団体を見学したい
- ☑障害のある人の作品を商品化するための契約について知りたい
- ☑鑑賞サポートについて知りたい など…

ライツには、障害のある人やそのご家族、支援者や福祉関係者、文化施設、行政機関、教育機関、企業など、さまざまな方から相談をお寄せいただいています。

障害のある人の表現活動に関して、「知りたい」と思うことがあれば、ライツの相談窓口までご連絡ください。対面やオンライン会議システムなども含めて、ご希望の方法で相談員と一緒に考えます。

<相談窓口>

電話、FAX、メール、またはウェブサイトの相談フォームよりご連絡ください。

電話：03-5942-7251(受付は平日10:00-17:00)

FAX：03-5942-7252

メール：[rights@aisei.or.jp](mailto:rights@aisei.or.jp)

相談フォーム：[rights-tokyo.com/consult/](https://rights-tokyo.com/consult/)



契約に関する事など法的助言が必要な場合は、弁護士に直接ご相談いただける無料法律相談をご案内いたします。ライツの相談員と一緒に事前準備をして、相談後も必要なお手伝いをいたします。

## 人材育成

障害のある人の表現活動に関するさまざまな研修会やワークショップなどを開催しています。

すでに障害者の芸術活動を支援している人やこれから始めたい人はもちろん、障害者の芸術に触れたことのない人も一緒に障害のある人の芸術活動支援を考えます。



## ネットワークづくり

人材育成や発表の機会などを通して、福祉や芸術だけでなく、まちづくりや公共施設に関わる人々ともつながり、障害のある人の表現を支えるネットワークをつくっています。



## 発表の機会の確保

障害のある人の作品や表現を発表する機会を創り出し、またすでにある発表の場のさらなる充実をお手伝いします。

発表の機会は、これまで障害者の芸術に触れる機会がなかった人たちとの出会いの場でもあります。作品の発表だけでなく、障害のある人の創作や活動が障害者の理解につながることを目指します。



## 情報収集・発信

ライツでは、障害のある人の表現活動や鑑賞サポートなどに関するさまざまな情報を収集し、ウェブサイトやSNSを用いて広く発信しています。

相談窓口に多く寄せられる活動場所や発表の機会についての相談に役立てていただきたいの思いから、ウェブサイトにはそれらの情報を集約したページを作成し、随時更新しています。

